



株式会社  
バイオマスレジン熊本

所在地 浜松町 5-24  
 創業 令和2年1月29日  
 従業員数 7人  
 事業内容  
 ○バイオマスプラスチック素  
 材の製造、販売



代表取締役  
森 功介さん

当社は、食用に適さない米や菓子工場などから出る破砕米など、捨てられてしまう米を活用しバイオマスプラスチックを製造している会社です。

主力商品は「ライスレジン®」というバイオマスプラスチックで、用途にもよりますが、プラスチックに米を最大70%程度まで混ぜることが可能で、強度や品質、コストは従来の石油系プラスチックとほぼ同等です。その上、主原料の米は全て国産なので商品の安定供給が可能という利点もあります。

このライスレジン®は地球環境にとっても良い素材です。捨てざるを得ない米を有効活用できることに加え、焼却処分した時には、含まれる米の部分で発生する二酸化炭素量と、その米が育つ際に吸収し

た二酸化炭素量が差し引き0となります。この考え方を「カーボンニュートラル」といい、現在世界中の国と地域で推進されています。また、事業を行う中で耕作放棄地を水田として有効的に活用し、食料自給率の増加や景観の保護、地下水の保全など地域循環型社会の形成に役立てることができると考えています。

現在、当社で製造したライスレジン®を使用したカトラリーやレジ袋、歯ブラシなどが全国の飲食店や宿泊施設、小売店などで導入、販売され始めてきています。環境都市である水俣で、このようなバイオマスプラスチックを生産できることはとても有意義なことだと考えています。今後も、「挑戦」をテーマに事業を発展させてまいります。



▲用途は多様で、環境に優しい素材として需要が増加しています

バイオマスレジン熊本では、お米などの自然資源を使って、環境にやさしいプラスチックを作っています。

普段使うスプーンやフォーク、生活に身近なものを地球に優しい素材でつくすることで、ごみやCO<sub>2</sub>を減らし、未来を守ることにつながります。熊本から全国、そして世界へ。

「自然を大切にしながら便利さも守る」そんな新しい挑戦を続けています。

あなたと一緒に、地球にやさしい未来を考えてみませんか。



お米のスプーン好評販売中です！